

決 議

銚子連絡道路は、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）等の高規格幹線道路等と一体となって、山武・東総地域と首都圏を結び、広域的な交流・連携により地域構造を強化するなど、経済の活性化や地域の発展には欠かせない重要な地域高規格道路である。

本年４月には、圏央道の東金から木更津間が開通したことにより、東京湾アクアラインを介して首都圏へのアクセスが飛躍的に向上した。

一方、本地域は東日本大震災の際、沿岸部において津波により甚大な被害を受けており、一日も早い復興を遂げ、地域住民にとって安心・安全な生活空間を確保し、地域経済の活性化を図るためには、津波等の災害に強く内陸部の代替路と成り得る本道路の完成は必要不可欠である。

そこで、私ども「山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会」は、銚子連絡道路の早期整備の促進に関し、第１５回銚子連絡道路整備促進地区大会において次のことを決議する。

- １ 横芝光町から匝瑳市区間について、事業を促進し、早期の供用を図ること。
- １ 旭市から銚子市区間について、地域高規格道路へ格上げし、一層の事業促進を図ること。
- １ 匝瑳市から旭市区間について、必要な調査を促進し早期に事業化を図ること。
- １ これらの事業を促進するために、全国の道路整備に必要となる予算を安定的かつ十分に確保すること。

平成２５年５月２９日

銚子連絡道路整備促進地区大会
山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会